

令和元年11月6日

（あて先）熊本市長

団体名 NPO法人ディスカバリーくまもと
代表者 職名 理事長 氏名 野田恭子



熊本市市民公益活動支援助成金実績報告書

令和元年8月6日付け指令（地活）第22号により、熊本市市民公益活動支援助成金

の交付決定※を受けました事業の実績について、熊本市市民公益活動支援基金実施要綱第21条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり報告します。

記

1 助成事業名

熊本市の隠れた観光地を英語でガイドする為の講座

2 助成事業の実施期間

平成31年 4月 1 日 ～ 令和元年 10 月 31 日

3 助成事業の内容

碩台校区、黒髪校区を中心に熊本市内の小学生5年生、6年生を中心に41名を対象に
藤崎宮、子飼商店街、泰勝寺の3ヶ所を英語でガイド出来るように指導しました。

4 事業の成果

9月7日の発表会では、生徒が素晴らしい英語でガイドを披露し、一緒に参加した保護者の方々、
外国人ゲスト3名からも絶大な評価をもらった。マスコミからは熊日新聞社の取材を受けた。

5 助成事業の実施状況

- (1) 事業収支決算書（様式第16号）
- (2) 事業の経過又は成果を証する書類等
- (3) その他参考となる資料

事業報告書

実施年度	令和元 年度
事業名	熊本市の隠れた観光地を英語でガイドする為の講座
事業期間	平成31年 4 月 1 日 ～ 令和元年 10 月 31 日
事業の目的	熊本城、水前寺成趣園には多くの外国人観光客が訪れてますが、この地域以外にも観光に適した素晴らしい宝物を持った地域（校区）があると思います。そのような地域を外国からのゲストやツーリストに英語でガイドできる小学生とその保護者を育成します。特に31年度は市内の碩台校区、黒髪校区、他の校区の小学5年生、6年生を対象に、故郷を誇りを持って世界に発信できるように「生きた英会話」ができるように、そして将来彼らがグローバルに活躍できるように養成する事を目的とします。
具体的な事業内容	平成31年4月～令和元年7月 ・ 講座の打合わせ 6/16, 7/21 当会17名参加 ・ 小学校、地区の役員の方への訪問 約10回 各当会2～5名参加 ・ チラシ作成打合わせ 2回 各2名 ・ 7/27（土）開講式 第1回講座 プレゼンテーションと講義 参加者自己紹介、グループ編成。 ・ 8/3（土）・8/10（土）・8/17（土）・8/24（土）8/31（土） ・ ガイド箇所3ヶ所に分かれて、日本語ガイド文作成 日本語文を英語文に作成、英文テキストを読み合わせ、 ガイド文分担決定、ガイド折の挨拶、受け渡しを入れて反復練習、各ガイドポイントでの練習、グループ講師のアドバイス、アドバイスをもとに各グループで反復練習。 ・ 9/7（土） 発表会 10:10～11:00 ・ ガイド3箇所（藤崎宮、子飼商店街、泰勝寺跡）で各外国人ゲスト1名 保護者、地域の方々、を相手に英語でガイド（藤崎地区には熊日新聞取材） 閉講式 11:45～12:30 黒髪コミュニティセンター ・ 英語講座修了証書（英語文）授与 ・ 理事長挨拶 ・ 外国人ゲストからのアドバイス ・ 閉会
実施場所	藤崎八幡宮、子飼商店街、泰勝寺（跡） 県民交流館パレア、碩台、黒髪コミュニティセンター、リデルライト集会所
協力団体	なし

事業の効果 ・ 公益性	この事業に参加した小学生とその保護者が地区の観光名所を外国人ツーリストに英語で紹介することにより、ご当地のよさを世界に発信でき、さらなる観光客の誘致につながり、熊本市の観光振興に貢献できます。なお保護者にも参加してもらうことで、地域住民の方々との交流、強い絆の構築も期待できます。
次年度以降の 事業展望	次年度以降はこの事業に参加した小学生たちと保護者の方々を、定期的にフォローアップするプログラムを企画します。
事業への想い (当事業によってどのような熊本市にしていきたいか)	熊本市内の熊本城、水前寺成趣園への外国人観光客の誘致の促進は当然ですが あまり外国人観光客が訪れてない地区（校区）の観光地を英語でガイドすることにより外国人に興味を持ってもらい、リピータの誘発につなげ歴史的宝庫にあふれる熊本を世界に知らせ、「観光立市熊本」の実現に貢献したい。また、熊本大地震後の復興過程を世界に発信し、力強い観光熊本を再建したい。

様式第16号 (第21条関係)

事業収支決算書

◆収入決算

項 目	金 額	内 訳
会費	126,000	3,000 円× 4 2 人
当該事業による収益		
当該事業に対する寄附・協賛金		
その他の自己資金	16,423	
当該事業に対する助成金額	190,000	
その他の補助金、助成金等【D】		
合 計	332,423	✓

◆支出決算 (事業別)

事業名 支出費目	事業1	事業2	事業3	合計
	熊本市の隠れた観光地を英語でガイドする為の講座 /			
人件費	111,500 ✓			
報償費	40,000 ✓			
旅費	0			
人件費等合計【A】	151,500 ✓			
役務費	97,456 ✓			
使用料・賃借料	42,705 ✓			
事務・消耗品費	21,844 ✓			
委託費	18,918 ✓			
合計	332,423 ✓			

助成申請上限額 (助成種別: ステップアップ助成)

$$[\text{事業費 } 332,423 - \text{控除額【E】 } 0] \times 2/3 = 221,615$$

※控除額…超過人件費 (人件費等の合計が事業費の 1/2 を超えた部分) とその他助成金の合計

人件費等の合計【A】	151,500 ✓	超過人件費【C】※	0
事業費の 1/2【B】	166,212 ✓	その他助成金【D】	0
超過人件費【A・B】…【C】	-14,712 ✓	控除額【E】	0 ✓

※マイナスの場合は0円

◆支出内訳（事業別）

事業1〔熊本市の隠れた観光地を英語でガイドする為の講座〕

人件費	・ 講座担当講師とサポート講師 17 名 111,500 円	No.60 576
報償費	開講式 講師 1 名、発表会外国人ゲスト 3 名 40,000 円	No.76 No.55~57
旅費	なし	
役務費	・ 熊日タウンパケット、リビング新聞へ生徒募集 89,964 円 ・ 書類郵送切手代 7,492 円	No.27,42 No.9,10,20,21,23,28,46,49,59,77(720円分)
使用料・賃借料	・ 県民交流館バレー ^{No.1,2,37,78} 7,585 円 ・ 碩台コミュニティーセンター ^{No.39,41,44,47,52} 11,120 円 ・ 泰勝寺大広間 ^{No.45} 20,000 円、・ リデルライト ^{No.38,48,53} 集会所 2,000 円、・ 黒髪コミュニティーセンター ^{No.58} 2,000 円	
事務・消耗品費	・ 名札、ヒモ、色紙、終了証書代、クリアホルダー 6,319 円 ^{No.30,32 No.31 No.50 No.35,51} ・ 募集用、他コピー 15,525 円 ^{No.3,4,5,7,8,11,13~19,22,24,25 26,29,33,34,40,43}	No.77(220円分)
委託費	・ テキスト等カラー印刷 5,526 円 No.6,12 ・ 全コース英文テキスト 13,392 円 No.54	

事業2〔 〕

人件費	
報償費	
旅費	
役務費	
使用料・賃借料	
事務・消耗品費	
委託費	